

2010年早稲田大学稲門祭 新潟市南区PRブース出店

【事業趣旨】

新潟市では平成17年度より早稲田大学公共経営研究科(大学院)に職員を派遣しているが、単に職員個人の知識習得にとどまらず、派遣された職員が早稲田大学の資源を活用し新潟市に有益となる事業を実践しようというもの。今回は、早稲田大学稲門祭という(イベント資源)を利用し、早稲田大学OB(人的資源)を活用して新潟市南区をPRする。

【事業概要】

稲門祭への模擬店出店による新潟市南区のPR

稲門祭 平成22年10月17日(日) 10:00~16:00 (早稲田大学キャンパス内)

コシヒカリ、を使用した おにぎり の試食、日本梨(新高、南水) ぶどうの試食により、新潟市南区産のくだもの、新米の品質の良さのアピール及び全国での知名度のアップを図る。



【当日のスケジュール】

(1) 新米コシヒカリのおにぎり配布 (約500食)

10:00より整理券(兼アンケート用紙)を配布

12:15よりテント前で順次引き換え (おにぎり引き換えは13:00まで)

(2) ぶどうの試食 13:00より開始

(3) 日本梨の試食 14:00より開始

【主催】新潟市南区役所(主管課:南区産業振興課) 社団法人新潟市南区農業振興公社

【協力】JA新潟みらい、JA越後中央

【担当】南区役所 地域課 広報・統計係 坂井 孝行(さかい たかゆき)

電話025-372-6621 (当日の取材に対しての連絡先 090-1663-4545 坂井)

<稲門祭 とは>

早稲田大学OBを学校に招く、ホームカミングデーに行われるOBの学園祭のようなもの、全国各地よりOBが訪れる。稲門祭当日は毎年約8000名~10000名ほどの来場者がある。

<2009年稲門祭の様子>

写真:早稲田大学ホームページより

